



おててつないで

令和6年度2月号

浦安市立東野保育園 浦安市東野 1-7-2

☎047-350-4321

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いていますね。東野保育園の子どもたちは、肌に触れる冷たい風に頬や鼻を赤らめながら元気に遊んでいます。寒さに負けず、体調に気をつけて過ごしていきましょう。

のびのび広場のお知らせ

★2月10日(月) ホール開放 栄養士による幼児食試食相談会

時間：10時～11時30分 (11時から試食を行います)

対象：1歳以上のお子様と、保護者の方

場所：東野保育園2階ホール

要予約 先着10組 1家庭1食分 160円

予約期間：2月3日(月)～2月7日(金) 10時～16時

電話 047-350-4321

★3月4日(火) 園庭開放 (雨天中止)

時間：10時～11時30分

場所：東野保育園 園庭

子育て「ちょっとおしえて」

1月、2月の「のびのび広場」は、「食」をテーマに実施しています。そこで、今回は保育園の保護者の方から質問されたことを紹介します。

★好き嫌い？

Q：離乳食の時は何でもよく食べてくれたのに、幼児食になってきたら急に食べないものが増えてきて・・・好き嫌いですか？

A：離乳食から幼児食になって食べなくなるというようなことはよくあります。この時期は触覚や味覚も発達して舌触りや味を感じ分けることができ始めます。また、食材やメニューの見た目も食欲に影響を与えます。離乳食の時には経験しなかった味覚として「酸味」が加わります。酢の物やドレッシングなど酢を使った料理は慣れないとあまり受け入れられません。

「苦手なもの、見慣れないもの」はイコール「子どもが嫌いなものだ」と決めつけてしまう必要はありません。初めは慣れない味や食材であっても、大人が美味しそうに食べてみせると、興味を持って食べようとしてくれます。保育園では友達が食べているのを見て一緒に食べることもあります。口に入れてすぐ出してしまっても、味や感触は学習していきます。1口食べればよし、として無理強いせず、ゆっくり見守ってすすめていきましょう。大人の食事が偏っていると、子どもも偏食になりがちです。子どもと共に様々な食材で豊かな食事の時間を持つように心がけましょう。



参考文献：『続・発達がわかれば子どもが見える』

乳幼児保育研究会 より

カタカタ

押しながら歩いたり座って乗ったりして楽しんでいます。

歩くのが上手になってくるとスピードも速くなってその感覚を楽しむ子もいます。



絵本

絵本を見ると、集まってきて座ってみようとする姿が見られるようになってきました。指さしたり、声を出したりして楽しんでいます。

★今月は0歳児クラスの人気遊びを紹介します★

入園当初は小さかった0歳児の子ども達も、寝返り、お座り、ハイハイ、立つ、歩行など、いろいろなことができるようになりました。今月は0歳児クラスの最近の人気遊びを紹介します。



マット遊び

ハイハイや歩行、寝転ぶなど様々な体位で遊んでいます。最近はマットの下に台を入れて山にして、上ったり下りたりすることを楽しんでいます。

ボールプール

みんな大好きなボールプール。手で握ったり投げたり、寝転んだりして感覚を楽しんでいます。プールの外のボールを拾って入れる子もいます。



カラートネル

ハイハイでくぐることを楽しんでいます。はじめは中に入ることを怖がっていた子も少しずつ慣れてきて反対側にいる保育者に向かっていきます。